

2025年(令和7年)8月21日(木曜日)

新聞

新

一

中

◇ピアノ調律の世界に触れる 夏休み中の子どもたちがピアノ調律師の仕事を知るワークショップが、昭和区の中部楽器技術専門学校で開かれた。ピアノ調律師の講師や学生が、実物を使ってピアノの部品や調律道具を紹介した。

子どもたちは、音のずれを調整する道具「チューニングハンマー」を使い、弦の張力を調整するなどした。写真。幼稚園のころからピアノを習っている緑区の小学4年生星野新空(さらく)さん(10)は「(演奏時に)鍵盤が1秒沈み込むなんて初めて知った」と興味津々。講師を務めた丸山光学科長は「実際に体験してみることで、ピアノを支える技術に興味を持ってもらいたい」と話した。

